

テレワーク・セミナー 開催のお知らせ

主催：厚生労働省

10.10の第4回は障害者の雇用に関してお悩みの企業・団体の皆さま必見です!!

テーマ

障害者雇用を考える

障害者の法定雇用率の段階的な引上げや、障害者総合支援法等の改正など2024年は障害者雇用や就労選択支援など多くの施策が実施されます。雇用する企業にとっては人材不足への対応や、企業内の人材の流動化促進のほかブランドイメージ向上にもつながります。一方企業規模によっては雇用義務未達による納付金やコスト増にもつながり、更には企業ブランドイメージへも悪影響を及ぼしかねません、本セミナーでは障害者雇用に積極的に取り組んでいる企業様の体験談や事例の紹介に加え、関連する労務管理の重要性和ICTツールの上手な活用について解説します。



〈趣旨・目的〉

テレワークは、ICTを活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。育児・介護による離職防止、採用の強化は勿論の事、既に多くの企業が体感した感染症拡大防止への対策などに加え、デジタル化の促進、社員のエンゲージメント向上や障がい者雇用などによる労働人口の確保など多くのメリットがあります。本セミナーでは、労務管理の専門家によるガイドラインの徹底解説、ICT専門家によるセキュリティ問題の解決、そして導入事例などをご紹介します。

開催日

2024年 10月10日(木)

参加料

無料

時間

13:00~16:00
オンライン接続可能時間は12:50より
引き続き16:00より個別相談会

● 講演者のご紹介 ●



テレワーク導入企業の体験談

株式会社スタッフサービス・クラウドワーク
エリア統括部 セネラルマネージャー 酒本速男氏

2004年に株式会社スタッフサービスに入社。医療介護領域のメディカル事業本部スタッフサービスメディカルに配属。2006年に人材コーディネーターマネージャー。2010年4月から営業職として埼玉オフィス統括マネージャー。2016年4月から柏オフィス統括マネージャー。2018年4月から越谷オフィス統括マネージャー。2020年4月から株式会社スタッフサービスクラウドワークに異動。エリア統括部 関東エリアマネージャー。2023年1月から関東北海道東北エリア 兼務マネージャー。担当エリアの障がい者雇用を推進し、就労者数を拡大。23年9月から株式会社スタッフサービスクラウドワーク エリア統括部 セネラルマネージャーに就任。



テレワーク実施時の労務管理上の留意点

おくばやし労務サポート 代表
特定社会保険労務士 奥林美智子氏

働きやすい職場づくりをめざす中小企業に向けて在宅勤務制度等のテレワーク導入支援を積極的に行っており、2017年7月東京テレワーク推進センター開設以降、テレワーク専門相談員を務める。一般社団法人日本テレワーク協会客員研究員。経営学修士。



テレワーク導入事例の紹介

一般社団法人日本テレワーク協会 事務局長 村田瑞枝

日本電信電話株式会社入社。主にWEB戦略策定及び実施サポート、システム構築、デジタルマーケティングなどに携わる。中小企業診断士。1級ファイナンシャルプランニング技能士。ファイナンシャルプランナー(CFP)、ロングステイアドバイザー。2020年4月より現職



ICT面における留意点

一般社団法人日本テレワーク協会
客員研究員 梶原京子氏

1986年富士ゼロックス入社。セキュリティコンサルタント、SOL営業部長を歴任。2018年よりテレワークマネージャを兼務。2022年より(社)テレワーク協会。現在は同協会 客員研究員。資格は、PMP、ICT、ISMS審査員補などを取得。

本セミナーはオンラインでの開催となります

参加申し込みいただいた方には、オンラインでのセミナーへの参加方法を後日メールにてお知らせします。
参加ご希望の方は、輝くテレワーク賞Webサイトよりお申込みください。

お申し込みは下記のWEBサイトまたは、QRコードよりお願いします。

<https://kagayakutelework.jp/seminar/2024/1010.html>

※お申し込みは原則WEBサイトからのお申込みとさせていただきます。



● テレワーク・セミナープログラム ●

12:30	オンライン接続可能開始時間
13:00 ~ 13:05	【本日のセミナーについて】
13:05 ~ 13:35	<p>【講演】テレワーク導入企業の体験談 障がい者がテレワークに踏み出しやすい環境づくり 株式会社スタッフサービス・クラウドワーク エリア統括部 ゼネラルマネージャー 酒本速男 氏</p> <p>障がい者のテレワークの理解浸透を目的に「テレワークお仕事体験会」を全国で開催。特別支援学校でも体験学習授業として障害がある生徒にも活用されているテレワークを身近に感じてもらうための取り組みをご紹介します。</p>
13:35 ~ 14:05	<p>【講演】テレワーク導入事例の紹介 一般社団法人日本テレワーク協会 事務局長 村田瑞枝</p> <p>テレワークの概要や導入効果、導入事例、また新型コロナウイルス対応での在宅勤務経験から今後の更なるテレワーク利活用に向けた課題確認と対応事例、行政の取り組み等、最新の動向について解説いたします。</p>
14:05 ~ 14:15	休憩
14:15 ~ 15:15	<p>【講演】テレワーク実施時の労務管理上の留意点 障害者雇用と定着を考える おくばやし労務サポート 代表 特定社会保険労務士 奥林美智子 氏</p> <p>障害者の就労数が近年増加している中で、障害のある人もない人も安心して働ける環境整備が求められています。テレワークを活用しながら環境整備をする際のポイントを解説します。</p>
15:15 ~ 15:45	<p>【講演】ICT面における留意点 テレワーク課題を解決するICTツール選定のポイント 一般社団法人日本テレワーク協会 客員研究員 梶原京子 氏</p> <p>働く場所を選べる時代に合ったICT環境は整備されていますか？特に課題としてあげられるセキュリティやコミュニケーションの課題を解決するICTツールについて導入ステップや運用事例を交えてご紹介します。</p>
15:45 ~ 15:55	【厚生労働省のテレワーク支援事業】
16:00 ~ 17:00	【個別相談会】※(事前に相談内容を登録した方)

※個別相談会の内容についてはセミナー申込みのWEBサイトをご参照ください。

令和6年度テレワークセミナーの日程

WEB会議システムZoomのウェビナーを使用したオンラインセミナー [時間] 13:00~16:00

回	1回目	2回目	4回目	6回目	7回目	8回目
テーマ	ウェルビーイング	育児介護病氣	障害者雇用を考える	DX時代のワークスタイルを考える	これからの採用	働く場所とは
日程	7月11日(木)	8月8日(木)	10月10日(木)	11月21日(木)	12月19日(木)	1月16日(木)

会場開催:第3回 9月17日(火)東京、第5回 11月7日(木)大阪

セミナーへご参加いただきアンケートへ回答いただいた希望者全員へ申し上げます。



テレワークで はじめる働き方改革



テレワークの 適切な導入及び 実施の推進のための ガイドライン



テレワーク モデル就業規則



テレワークセキュリティ ガイドライン



中小企業等担当者向け テレワークセキュリティの手引き (チェックリスト)



成功事例から学ぶ 「テレワーク導入・定着」 のための取組



テレワーク推進企業等 厚生労働大臣表彰 ~輝くテレワーク賞~ 事例集

【お問い合わせ】

一般社団法人 日本テレワーク協会 (担当: 若生)

TEL: 03-5577-4572 (受付: 9時~17時 土・日、国民の祝日を除く)

E-mail: qa@telework-seminar.com

【主催】厚生労働省 【受託】一般社団法人日本テレワーク協会

令和6年度のセミナー
情報はこちらから

<https://kagayakutelework.jp>



一般社団法人日本テレワーク協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は弊会の「個人情報保護方針」をご覧ください。今回、応募者より提供いただきました個人情報は、適正に管理することといたします。個人情報は、本表彰事業に係る受付・確認および連絡、審査ならびに表彰を実施するために必要な範囲で利用することとし、目的外には流用いたしません。